鈴が鳴る

小川未明

青空文庫

あれあれ鳴る、鈴が鳴る。
水で鳴る、空で鳴る、雲で鳴る。

あれあれ鳴る、鈴が鳴る。
路で鳴る、丘で鳴る、森で鳴る。

月夜の晩に、
白い馬が、
銀の鈴を鳴らしてきた。

どこから、どこまで鳴らしてゆく。
西から、東へ、
鳴らしてゆく。

いつから、いつまで鳴らしてゆく。
坊やがおねんねする間。

りんりん、りんりん、
鳴(な)らしてゆく。

青空文庫情報

底本：「定本小川未明童話全集　3」講談社
　1977（昭和52）年1月10日第1刷
　1981（昭和56）年1月6日第7刷
初出：「おとぎの世界」
　1919（大正8）年8月
※表題は底本では、「鈴《すず》が鳴《な》る」となっています。
入力：ぷろぼの青空工作員チーム入力班
校正：江村秀之
2014年1月18日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

鈴が鳴る

小川未明

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/